

■■■ 続々登場！身体表現系ワークショップのご案内 ■■■

5～6月、人間表現学科では、「身体表現論」「臨床舞踊論」の授業にて、学外より様々な表現領域の第一人者を、ゲストスピーカーとしてお招きし、特別ワークショップを実施していただきます。全て予約不要、学外からも参加可能です（※動きやすい服装に更衣してください）。是非ともこの機会、身体表現の妙を、ご体験ください！

企画：関典子（大学院 表現系講座 講師）

★マ임・ワークショップ by いいむろなおき★

【日時】5/27（月）5限 17:00～18:30「身体表現論」

【場所】神戸大学 発達科学部 体育館

【講師】いいむろなおき氏（マ임俳優・いいむろなおきマ임カンパニー主宰）

兵庫県立宝塚北高等学校演劇科卒業後、単身渡仏、「パントマイムの神」と称されるマルセル・マルソーに師事、ニデルメイエ国立音楽院コンテンポラリーダンス科最上級クラスを首席で卒業。1998年の帰国後はワークショップや公演活動を精力的に展開、「いいむろなおきマ임カンパニー」設立。2009年 第3回世界デルフィックゲーム大会 即興マ임部門 金メダリスト、神戸ビエンナーレ 2009 大道芸コンペティション特別賞、2011年 兵庫県芸術奨励賞など受賞。現在、京都でのノンバーバル・パフォーマンス『ギア』に出演中。 <http://mime1166.com/>

★コンテンポラリーダンス・ワークショップ by 大前光市★

【日時】5/28（火）5限 17:00～18:30「臨床舞踊論」

【場所】神戸大学 発達科学部 体育館

【講師】大前光市氏（ダンサー・振付家・Alphact 所属）

16歳より演劇から舞台活動をスタート。大阪芸術大学でバレエを堀内充に師事、学生時代より多くのバレエ作品へ出演、ソロや振付作品の創作も開始。2003年、交通事故により左足膝下を亡失、それ以降分野を問わず様々なダンスなどを経験。現在はコンテンポラリーダンサーとして活動。その多彩な経験を活かした動き、片足がない事のハンディキャップをも活かした独自の動きを研究、日々人に伝わる身体を追求している。NHK「きらっと生きる」、関西TVニュース「アンカー」での特集の他、小学校・中学校での招聘講演も多数。 <http://www.alphact.jp/artist/omae/>

----- アクセス ----- 神戸市バス 36 系統「神大発達科学部前」下車 -----
阪急神戸線「六甲」～約 16 分/JR 神戸線「六甲道」～約 22 分/阪神本線「御影」～約 33 分

★殺陣ワークショップ by 青山郁彦★

【日時】6/17（月）5限 17:00～18:30「身体表現論」

【場所】神戸大学 発達科学部 体育館

【講師】青山郁彦氏（俳優・殺陣師・殺陣講師）

兵庫県立宝塚北高校演劇科、桐朋学園大学短期大学部（現・桐朋学園芸術短期大学）芸術科演劇専攻卒業後、株式会社「時代村」入社、日光江戸村・登別時代村・伊勢戦国時代村の忍者劇場に多数出演、現在はフリーの俳優として、舞台・ストリート・TV・講師など、幅広いジャンルで活躍中。《趣味・特技》神社めぐり、空手（初段補）、狂言（和泉流小笠原匡に師事）、殺陣、アクロバット、紙切りなど。 http://sky.geocities.jp/iku_aoyama/

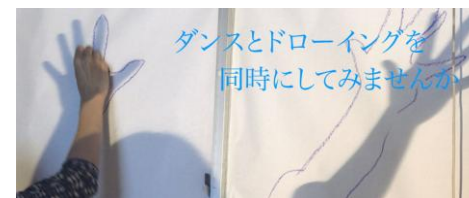
★美術×ダンス[moving+drawing]ワークショップ by 荻谷昌江・佐伯有香・福井幸代★

【日時】6/25（火）5限 17:00～18:30「臨床舞踊論」

【場所】神戸大学 発達科学部 身体表現スタジオ (F164-1)、造形演習室 (F164-2)

【講師】荻谷昌江氏（現代美術家）、佐伯有香氏、福井幸代氏（ダンサー・振付家）

荻谷氏は現代美術家として（絵画・映像作品）、佐伯氏は「双子の未亡人」主宰、福井氏と共に「Monochrome Circus」に所属、ダンサー・振付家として活躍中。現在、身体で絵を描くワークショップ「moving + drawing」を定期的開催。美術とダンスの専門的な方法論に基づきながらも、固定概念にとらわれない新たな表現を模索している。今回は、地図を描くように空間に線を這わせていく「いまいるばしょ」を予定。何かと何かを繋ぐ、境界などの「線」が持つ役割、キャンバスとしての空間の変化が身体に与える影響とは……？ <http://moving-drawing.net/>



ダンスとドローイングを
同時にしてみませんか